

別紙様式 1

事業計画の概要を記載した書類

1. 全体計画の概要

排出事業者より処分の委託を受けた産業廃棄物の中間処理（破碎、焼却）を行う。  
 処理の実施に当たっては関係法令を遵守し、適正な処理を行う。  
 水銀使用製品産業廃棄物については、以下のものを取り扱う。

- ・ 蛍光灯

水銀使用製品産業廃棄物については、許可品目との整合性を確認する必要がありますので、従来からの取扱いがある水銀使用製品産業廃棄物の製品の種類を具体的に記載願います（対象製品は環境省パンフレット等参照）。  
 なお、既に取得している許可品目と整合しない内容（例：ガラスくず等の許可がないのに蛍光灯を処分する等）の場合、書換えに応じられない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

2. 処分する産業廃棄物の種類及び処分量等

	産業廃棄物の種類	処分方法	処分量 (t/月又は m <sup>3</sup> /月)	備 考	
				性 状	予定排出事業場の名称 及び所在地
1	水銀使用製品 産業廃棄物	破碎	20 t/月	固体	A株式会社 岩手県盛岡市〇町1-1
2	水銀含有ばい じん等	焼却	10 t/月	泥状	C株式会社 岩手県北上市□町2-2
3					
4					
5					
6					
7					

備考 取り扱う産業廃棄物の種類ごとに記載すること。

別紙様式 2 - 1

3. 施設の概要	
処理施設の種類	熔融施設
設置場所	岩手県盛岡市若園町2番18号
設置年月日	平成16年10月25日
処理能力	160t/日(20t/h)
廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物を含む)
処理施設の処理方式及び設備の概要	<p>熔融施設</p> <p>沿岸製作所製</p> <p>型式：IWT-003</p> <p>シャフト炉</p> <p>直接型熱分解熔融方式</p> <div data-bbox="874 990 1318 1207" style="border: 2px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>発行済みの許可証の内容に合わせて、処理施設のメーカー名、施設形式、処理方式を記載すること。</p> </div>
環境保全設備の概要	<div data-bbox="847 1402 1289 1619" style="border: 2px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>廃棄物が周囲に飛散、流出したり、悪臭、騒音を生じたりしないための施設について記載すること。</p> </div>

最終処分場がない場合でも、この様式の提出を省略せずに、余白に「該当なし」と記載のうえ、提出してください。

4. 最終処分場	
最終処分場の種類及び名称	安定型最終処分場
設置場所	岩手県盛岡市〇〇町1番2号
設置年月日	平成16年10月25日
最終処分場の規模等	埋立面積：4,300㎡ 埋立容量：17,500㎡
埋立対象廃棄物の種類	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を含む。自動車等破砕物であるもの及び特別管理産業廃棄物を除く。）
構造及び設備の概要	垂鉛引き鉄板囲い、展開検査場、周縁地下水採取孔（上流・下流）、浸透水採取孔
放流水の水質等	放流水なし。
その他環境保全対策	埋立後速やかに覆土し、飛散防止及び悪臭の発生を防止する。 定期的に薬剤を散布する。

## 環境保全措置

### (1) 中間処理施設において講ずる措置

騒音、振動の少ない機械を設置し、騒音、振動防止に努めること。

粉じんの飛散が予想される場合は、散水を行い、飛散の防止に努めること。

処分時、大気中に飛散しないよう、集じん装置を備えた密閉型施設を用いること。

通常の産業廃棄物の取扱基準の遵守のほか、特に水銀廃棄物の処分において留意する取扱いについて記載願います。

### (2) 保管施設において講ずる措置

保管期間を超えて長期期間保管せず、速やかに処分すること。

保管する産業廃棄物が飛散・揮発しないよう、シートをかぶせること。

また、流出、地下浸透したりしないよう、床面はコンクリート張りとする。

### (3) 最終処分場において講ずる措置

安定型処分場においては、定められた品目以外の廃棄物は搬入しないこと。

液状の物は埋立てしないこと。

別紙様式 4

処分後の産業廃棄物の処理方法を記載した書類		
処分後の産業廃棄物の種類	金属くず <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; margin-left: 20px;">                         この様式は、水銀廃棄物を処理した後に発生する品目ごとに作成願います。                     </div>	
発生量 (t/月又は m <sup>3</sup> /月)	10 t/月	
処 理 方 法	自己処理	自己処理
	委託処理	委託処理
	埋立処分      海洋投入処分      中間処理 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">売却</span>	
	中間処理、売却の場合は具体的な方法 再生利用するため、A産業㈱へ売却単価●●円/t で売却する。 <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">                         売却する場合は、買主、売却単価、利用方法、必要に応じて「売却できなかった場合の処分先、処分方法」について記載してください。                     </div>	
備考 処分後の産業廃棄物の種類ごとに記載すること。		

## 設備、保管場所等の写真

設備等の名称	〇〇破砕機	用途	水銀使用製品産業廃棄物（蛍光ランプ）の破砕
<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                 処分施設、保管施設等について、名称・用途を具体的に記載の上、写真を貼り付             </div> <p style="margin-top: 10px;">注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備の全体の写真のほか、処理基準を満たすことを確認できる部分等の写真も添付すること。</li> <li>・保管場所がある場合、その写真も貼付すること。併せて、保管に係る適正な表示を行っている掲示板等の写真も添付すること。</li> </ul>			
		撮 影	平成 29 年 10 月 1 日

設備等の名称	〇〇保管施設	用途	水銀使用製品産業廃棄物（蛍光ランプ）の保管
<p style="margin-top: 10px;">注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備の全体の写真のほか、処理基準を満たすことを確認できる部分等の写真も添付すること。</li> <li>・保管場所がある場合、その写真も貼付すること。併せて、保管に係る適正な表示を行っている掲示板等の写真も添付すること。</li> </ul>			
		撮 影	平成 29 年 10 月 1 日